

●現地実証試験(水田)の概要

- 実証試験ほ場の場所 宮城県名取市館腰地内
- 実証試験の期間 平成23年6月下旬～7月下旬
- 実証試験の概要

- ・ 3ヘクタール(30アール×10区画)の実証試験ほ場を設定し、真水で土壌中の塩分を流し出す方法により作土層中の塩分が確実に除去できるか検証。
- ・ また、除塩用水の排水方法(縦浸透法と溶出法)の違いが除塩効果に与える影響や弾丸暗渠、石灰質資材散布、耕起、攪拌(しろかき)などの実施効果についても検証。



●現地実証試験(畑)の概要

- 実証試験ほ場の場所 宮城県亶理町長瀨地内
- 実証試験の期間 平成23年6月下旬～7月下旬
- 実証試験の概要
 - ・ 1,310^m²(ハウス3棟分(4.5m×97m×3区画))の実証試験ほ場を設定し、散水方式により作土層中の塩分が確実に除去できるか検証するとともに、除塩に必要な用水量を把握。また、石灰質資材散布による除塩効果について検証。

